

# 6連覇、その先へ

## Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY DAKAR RALLY 2019

1月6日~17日 in ペルー TLC (Team Land Cruiser) / トヨタ車体 6連覇達成



指定されたコースを一定条件のもと長時間走るモータースポーツ競技、クロスカンントリーラリー。その最高峰と言われているダカールラリーは、10,000km程の距離を約2週間かけて走破する、世界一過酷なラリーとして知られています。従来全競技区間の20～30%程度の砂丘路面が今大会では70%に拡大。完走率54%という厳しい大会で、ランドクルーザー 2台で臨んだトヨタ車体(株)は市販車部門において見事ワン・ツーフィニッシュで6連覇を達成しました。

過酷なコースを走破するための燃料は、使用済みの食用油から精製されるバイオディーゼル燃料 (BDF)。BDFの原料は、市内をはじめとする近隣小中学校や地域の皆さん、スポンサー企業やトヨタ車体の従業員などから提供されています。TLCは、環境に配慮したラリー参戦を目指し、2012年からはBDF100%での完全走破を達成しています。

6連覇という輝かしい成績を残したTLC。しかしその挑戦は止まることなく、もっといいランドクルーザーづくりを目指し、これからも走り続けます。



### TLCH日本人ドライバー 三浦 昂<sup>あきら</sup> 選手(泉田町)市販車部門準優勝

#### ダカールラリー2019を振り返って

自身の連覇をもってチームの6連覇に貢献したいと思い、海外のテストにできるだけ多く参加し、ラリー走行の時間を増やしてドライビングスキルの習得と定着に時間を割いて挑みました。

今回の大会は市販車部門の車では完走すること自体が非常に難しいルート設定で、間違いなく過去最高の難易度でした。そんな中、ペルーをルートに含む大会で初めてチーム2台で完走できたことへの達成感を感じています。その一方で、自身の連覇を目指して準備してきた中、結果及ばなかった悔しさもあります。自分のベストを出し切って世界の頂点には届かなかったという事実を認識し、これからのダカール挑戦に今まで以上のモチベーションが生まれました。

あらゆることを想定して準備しても、想定外の事が起きるのがダカールラリー。それほどに自然環境は過酷であり、ライバルたちからはものすごい気迫を感じます。その状況で最も的確に対処できた者が勝利できる世界であり、自分自身の限界と向き合え、そして本当のチームワークがどういうものかを教えてくれる存在です。何年やっても飽きることがないダカールラリーに、今後も挑戦し続けたいと思います。



- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 2005年 | トヨタ車体(株)入社      |
| 2006年 | ナビ候補に選抜         |
| 2016年 | ドライバーに転向        |
| 2018年 | ダカールラリー市販車部門優勝  |
| 2019年 | ダカールラリー市販車部門準優勝 |